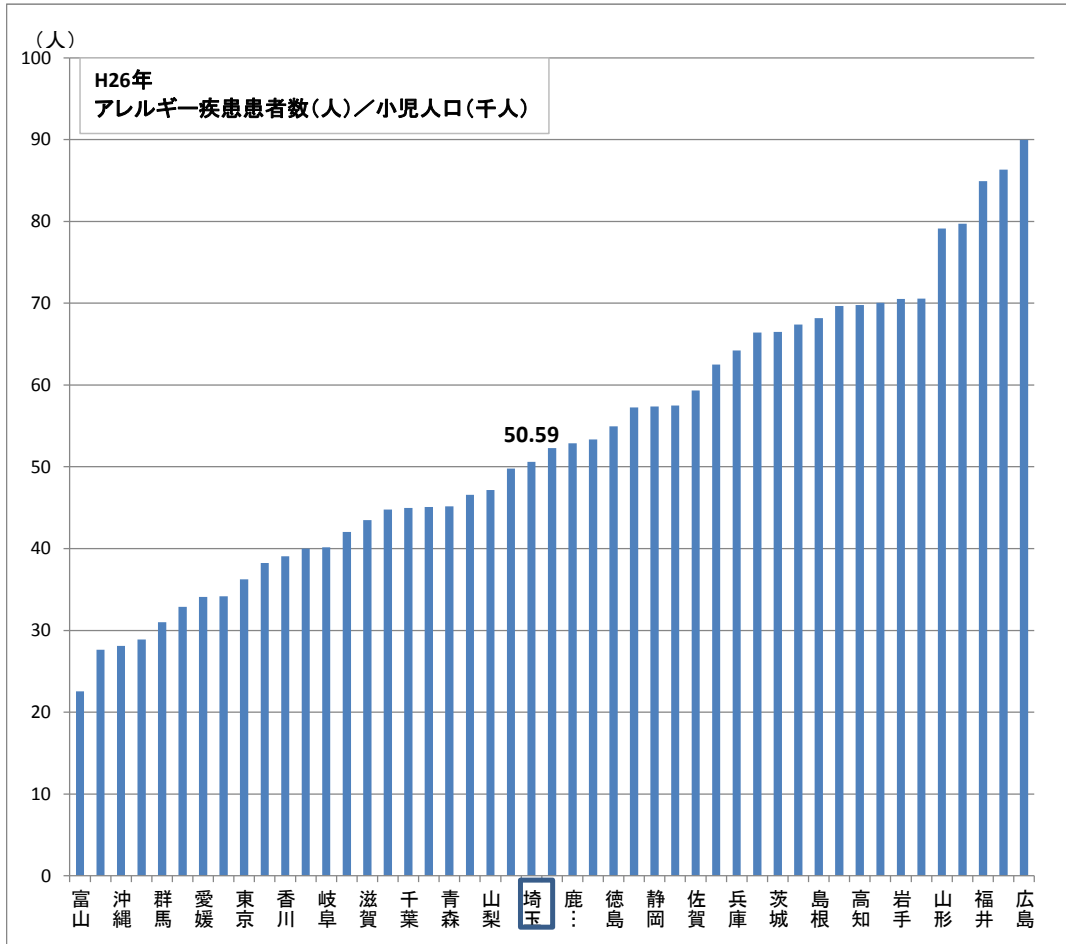
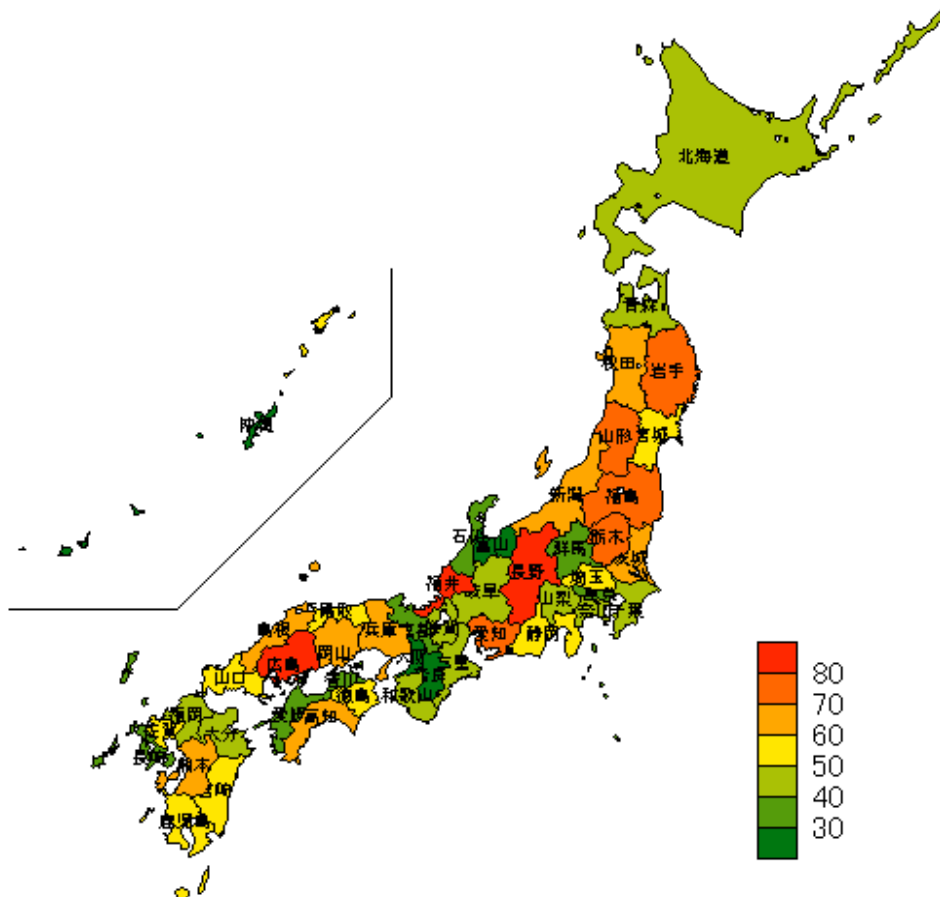


H26 小児人口(千人)当たりのアレルギー疾患患者数(都道府県別)



県名	小児人口当たり患者数
富山	22.56
大阪	27.63
沖縄	28.11
奈良	28.90
群馬	31.01
石川	32.89
愛媛	34.09
京都	34.16
東京	36.26
長崎	38.25
香川	39.06
大分	40.00
岐阜	40.15
和歌山	42.02
滋賀	43.48
神奈川	44.79
千葉	44.99
北海道	45.09
青森	45.16
福岡	46.58
山梨	47.17
三重	49.79
埼玉	50.59
宮崎	52.29
鹿児島	52.86
鳥取	53.33
徳島	54.95
宮城	57.24
静岡	57.38
山口	57.47
佐賀	59.32
秋田	62.50
兵庫	64.21
岡山	66.41
茨城	66.49
新潟	67.38
島根	68.18
熊本	69.67
高知	69.77
栃木	70.04
岩手	70.51
福島	70.54
山形	79.14
愛知	79.73
福井	84.91
長野	86.33
広島	89.95

出典：H26年医療施設調査(総患者数(患者住所地)、性・年齢階級×傷病小分類×都道府県別、厚生労働省)、人口推計(平成26年10月1日現在)(全国：年齢(各歳)、男女別人口・都道府県：年齢(5歳階級)、男女別人口、総務省統計局)のデータにより集計



【対象としたアレルギー疾患】

1. 喘息
2. アレルギー性鼻炎
(花粉によるものを含む)
3. アトピー性皮膚炎
4. 結膜炎(非アレルギー性を含む)